

平成30年9月10日

教員の公募について

筑波大学附属視覚特別支援学校では下記のとおり教員の募集を行います。

記

- | | | |
|----|-------|---|
| 1 | 採用職名 | 教諭 |
| 2 | 採用人員 | 1名 |
| 3 | 担当教科 | 中学部理科および高等部理科 視覚に障害のある生徒の理科（中学部の理科全般と高等部の物理を中心とした授業）を担当する。 |
| 4 | 職務内容 | 学習指導、生活指導、学校における教育活動全般および校務分掌 |
| 5 | 応募資格 | (1)中学校教諭普通免許状（理科）および高等学校教諭普通免許状（理科）を有する者、または平成31年3月31日までに取得見込みの者。 (2)教職経験がある者が望ましい。 (3)視覚障害教育に熱意がある者。 ※特別支援学校教諭免許状（視覚障害領域）を有していない方は、採用後概ね3年以内に取得していただきます。 |
| 6 | 応募書類 | (1)履歴書（原則として自筆、写真貼付の上、緊急時に必ず連絡のとれる電話番号を明記すること。） (2)応募資格免許状の写（表裏共）または免許状取得見込証明書 ※教員免許状を更新した者は、更新講習修了確認証明書の写しなど、当該教員免許状の有効期間が確認できる書類を添付すること。 (3)小論文2題（いずれもワープロ可） ①志望動機と抱負（1,200字程度） ②次のア、イのいずれかの内容についての100分授業における講義原稿（対象には視覚に障害のない高校生を想定し、高校生にわかるように、かつ興味を持つように書くこと。起源となる現象、あるいは理論について、史実に基づき説明すること。また、要となる3人の科学者と、その役割についても触れること。式は必要最小限にとどめ、考え方を重視すること。1,600字程度。） ア. 万有引力の発見は物理学上、どのような意義があるか。 イ. コンプトン効果の発見は物理学上、どのような意義があるか。 |
| 7 | 応募締切日 | 平成30年10月9日（火）必着【持参の場合は同日午後5時まで】 |
| 8 | 採用予定日 | 平成31年4月1日 |
| 9 | 書類提出先 | 〒112-0015 東京都文京区目白台3丁目27-6 筑波大学附属視覚特別支援学校長 宛 ※封筒に「理科教員応募書類在中」と朱書きし、 <u>簡易書留</u> で郵送のこと。 |
| 10 | 給 | 国立大学法人筑波大学の規定による。 |
| 11 | 選考方法 | 書類審査及び面接 (ただし、応募者多数の場合は、書類による一次選考を行います。) |
| 12 | 面接日 | 平成30年10月22日（月）【時間は追って連絡します。】 |
| 13 | 問合せ先 | 筑波大学附属視覚特別支援学校副校長 石井 裕志 電話 03-3943-5421 |
| 14 | その他 | (1)応募書類により取得した個人情報、教諭選考業務以外に使用いたしません。なお、応募書類については、返却いたしません。 (2)教育研究等の活性化を図るため、新規採用教員（公立学校等で10年程度常勤教員として勤務された方は除く。）については、原則として採用後10年以内を目処に他の特別支援学校において、2年～3年程度経験していただきます。 (3)国立大学の法人化に伴い、地方公共団体との退職金の通算制度は廃止されました。そのため、現職が公立学校等の教員であっても、現機関で退職金を受け取ってから本校に採用になります。 |